

肉用牛の繁殖肥育一貫経営や酪農経営の基盤強化に向け、放牧の活用による省力的・効率的な畜産経営を図るために必要な取組を支援します。

事業内容

放牧活用推進

放牧の開始に当たり必要な周辺住民の理解、放牧経験牛の確保、牧柵等の条件整備等の課題解決に向け、以下の取組を実施。

■放牧利用推進

専門家による放牧技術指導、放牧理解醸成の取組、横展開を推進するパンフレットの作成等に対し助成

【補助率:定額】



■放牧牛(肉用繁殖雌牛)導入推進

放牧に必要な肉用繁殖雌牛の導入に対し助成

【補助率:1/2以内】

1頭あたり上限単価

妊娠牛 27.5万円

繁殖雌牛 17.5万円

(ただし、自家保留牛は

1/2金利相当額(4万円))



■放牧条件整備

放牧実施に必要な簡易牧柵、簡易牛舎用の資材購入、放牧地の簡易な整備等に対し助成

【補助率:1/2以内】



事業実施主体:生産者集団等

酪農・肉用牛繁殖基盤の強化